

公式試合記録



公益社団法人
日本ホッケー協会

大会名：第52回全国高等学校選抜ホッケー大会

試合番号 17	備考 男子準々決勝	年 2020	月 12	日 25	時間 12:50	場所 川崎重工ホッケースタジアム	ピッチ A
------------	--------------	-----------	---------	---------	-------------	---------------------	----------

チーム名 天理高等学校	合計 4 - 4	チーム名 富山県立石動高等学校
	1 Q 1 - 0	
	2 Q 1 - 1	
	3 Q 1 - 1	
	4 Q 1 - 2	
	S O 1 - 4	

先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●	先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1 GK	御明 柊斗				1	✓	1 GK			
✓	2 C	木村 智哉				2	✓	2			
✓	3	中井 壮汰				3		3			
	4	和田 陽向				4	✓	4	49		
31	5	東 翔夢				5	✓	5			
✓	6	川原 大和				6		6			
✓	7	福永 凜音				7	✓	7 C			
✓	8	駒形 歩久				8	✓	8			
✓	9	田中 翼				9	✓	9			
✓	10	丸山 奏				10	✓	10			
✓	11	鈴木 舞白				11	9	11			
11	12	坂間 蒼				12		12			
12	13	泉谷 翼				13	✓	13			
9	14	大畑 友吾				14	9	14			
✓	15	橘 遼太郎				15	✓	15			
	16 GK	福田 拓真				16	40	16			
16	17	佐渡 啓伍				17	31	17			
✓	18	石井 裕介				18	✓	18			

時間	No.	種類															
3	9	FG	47	11	FG												
23	17	FG															
43	9	FG															

種類:FG - Field Goal / PC - Penalty Corner / PS - Penalty Stroke

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順番	守備者	先・後	S O 戦	先・後	守備者	順番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
							9	6	2	No.	16					1	No.	18	13	2/9	9					
							×	×	○	○/×						○/×	○	○	○	○						

時間	結果	時間	結果

チャレンジ:成功 / ○ - 不成功 / × - No advice / N

監督	松尾佳彦	松尾 佳彦	監督	坪内 一浩	坪内 一浩
アンパイア	藤原信幸	藤原 信幸	アンパイア	為国 壮	為国 壮
R.アンパイア	坪坂 知佳	坪坂 知佳	S.アンパイア	#N/A	
S.アンパイア	#N/A		ジャッジ	長屋恭一	長屋 恭一
ジャッジ	古川貴教	古川 貴教	ジャッジ	要石里沙子	要石 里沙子
T O	鹿野育郎	鹿野 育郎	特記事項		

第3試合

$$\begin{array}{ccc} \text{天理} & 4 & \left(\begin{array}{cc} 1 & -0 \\ 1 & -1 \\ 1 & -1 \\ 1 & -2 \end{array} \right) & 4 & \text{石動} \\ & & 1 & \text{SO} & 4 \end{array}$$

得点	<天理>3分・43分 #9田中、23分 #17佐渡、47分 #11鈴木		
	<石動>30分 #8関野、40分・57分・59分 #9齊藤		
戦評	<p>富山県立石動高等学校のセンターパスにより第1Qが開始された。3分天理高等学校#9田中が華麗なドリブル突破からプッシュシュートを決め、先制点を挙げる。石動高校はチャンスを作るも、天理高校の堅い守備に阻まれる。7分天理高校がPCを取得するも決めきることが出来ないまま、1-0で第1Q終了。</p> <p>第2Q、23分天理高校#14大畑がリバースヒットを放つも、石動高校GK1#宮西の好セーブで得点を許さない。23分#6川原がシュートを放ち、こぼれ球を#17佐渡が落ち着いて決め2-0とリードを広げる。1点が欲しい石動高校は#18石川を中心に攻撃を仕掛けるも、チャンスを活かすことが出来ない。30分石動高校#8関野がシュートを決め、1点を返し、2-1で天理高校がリードし前半が終了。</p> <p>第3Q、40分石動高校#9齊藤が強烈なリバースシュートを放ち、2-2とする。43分ロングボールが天理高校#9田中に繋がリヒットシュートを決め、3-2と再びリードする。44分石動高校がPCを獲得するもシュートを打つことが出来ず、第3Qが終了。</p> <p>第4Q、47分天理高校#11鈴木にパスが繋がリ冷静にシュートを決め、4-2と石動高校を突き放す。57分石動高校がPCを取得し、#9齊藤のドランクシュートが決まり4-3と1点差に追いつく。勢いに乗った石動高校は#2高橋から#9齊藤にパスが繋がリドリブル突破からPSを取得。これを石動高校#9齊藤が落ち着いて決め4-4と同点に追いつき、SO戦となる。SO戦の結果1-4で富山県立石動高等学校が勝利し、準決勝に駒を進めた。</p>		
テクニカルオフィサー	鹿野 育郎	アンパイア	藤原 信幸
ジャッジ	長屋、古川、要石		為国 壮